

工程管理・工程進捗情報収集でのUHF帯RFID活用事例

【タグの選択】※重要

①取付対象（基本構成）※何にRFIDを取り付けるか。

ワーク/部品
ワーク可搬/移動台、パレット、ケース
伝票、作業指示書、現品票、伝票ケース

②取付対象（素材）

金属(導体/帯電防止樹脂) =>金属対応
液体 =>水分対応
安定素材樹脂(フッ素等) =>※取付考慮

③取付形態

取り外し/再利用 =>札・カード/マグネット取付
常時取付 =>ラベル(粘着)/ボルト/封入

④環境/洗浄

超低温(…-80℃・液体窒素) =>低温対応タグ
湿度/水中 =>防水対応タグ
高温使用あり(80℃・150℃・200℃・400℃) =>耐熱タグ

⑤運用方法（認識要件・環境）

距離(近接…~2m…~5m) =>性能・サイズ
単数・少数・多数一括
積層状態 =>積層対応タグ

【タグの選定支援】

- ※各工程で、どのように、タグをアクセスするか。
情報・進捗タグの書込 / EPCの読出のみ 等
- 事前検証サービス =>事前検証 ※要情報
 - 貸出サービス =>検証機器の貸出、検証タグ提供

【情報収集箇所（R/W設置場所）の設定】

- 工程推移の確認ポイントを特定する。
- 各ポイントにて、どのような運用で、進捗情報を収集するかを決定する。
- 進捗情報を、どのように管理システムに反映するか/タグに情報を持たせるか、付帯情報(例：不良原因)の可否を決定。

工程管理システム <ユーザー様システム>

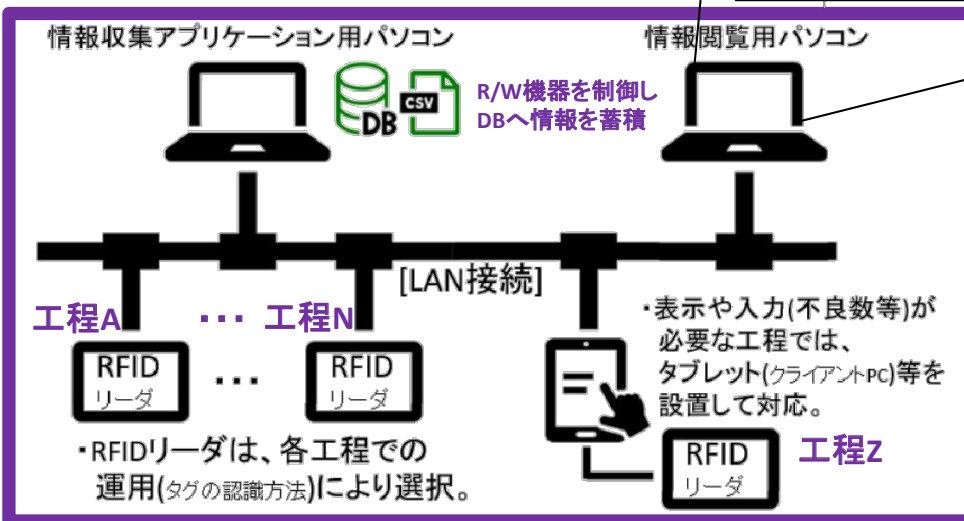
DB/CSV形式

進捗情報通知
いつ、どこで、なにが

工程毎 付帯情報通知

RFID情報収集ツール「ICTagCollector」

RFID活用トライアルサービス



カスタマイズ

※ユーザー様毎に異なる要件への対応はカスタマイズにてお応え致します。

- タグへの書込
- 工程での付帯情報 入力への対応
- ワークや指示書に応じた情報の表示
- 収集情報の表示機能の追加。

R/W機種・構成 選定・登録

- タグ選定時時の検証結果、運用想定(用途適用)に合致した機器をポイントに設置。
- 機器/アンテナに、ポイントの番号を割り当てる。

タグ 発行・取付

【タグ発行機器】
<RFIDプリンタ>

ラベル
ライラートかんばん

<小型卓上R/W
UC-100f>

<BC+RFID一体
Ubar-200f>

【運用方法・認識要件・環境】検討

- 必要に応じI/I機能を追加。(操作応答明示)
- 必要に応じ電波遮蔽対応。(シールド/吸収)
- ロット分割/組付集約への対応。